

使用するフォントの設定について

Windows クライアント環境において、電子入札システムで文字入力操作を行う場合には、下記対応を実施した Microsoft IME (Windows 標準のIME 又はMicrosoft Office 付属のIME)をお使いください。

- ・Windows XP の場合
- ・Windows Vista の場合
- ・Windows 7 の場合
- ・Microsoft Office IME の場合

(各OSで、入力言語に「Microsoft Office IME」を使用している場合に追加で設定してください)

電子入札システムはJIS第一水準、JIS第二水準文字のみ使用可能となっています。

以下の主な使用できない文字以外にも、半角カタカナ、JIS第一水準・第二水準以外の文字、環境依存文字(主な文字 : 崎、高、徳、濱、頼、瀬、柳、杓、愷)、外字は、使用できませんので注意してください。

[主な使用できない文字]

コード				8160	8161	817c	8191	8192	81ca							
文字				～	//	—	¢	£	¬							
コード	8740	8741	8742	8743	8744	8745	8746	8747	8748	8749	874a	874b	874c	874d	874e	874f
文字	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
コード	8750	8751	8752	8753	8754	8755	8756	8757	8758	8759	875a	875b	875c	875d	875e	875f
文字	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X		ミリ
コード	8760	8761	8762	8763	8764	8765	8766	8767	8768	8769	876a	876b	876c	876d	876e	876f
文字	キロ	キム	キル	グラム	トン	ルー	ドル	ポンド	ユーロ	ドル	セント	ギニー	スイス	フラン	マルク	mm
コード	8770	8771	8772	8773	8774	8775	8776	8777	8778	8779	877a	877b	877c	877d	877e	877f
文字	cm	km	mg	kg	cc	m ²										平成
コード	8780	8781	8782	8783	8784	8785	8786	8787	8788	8789	878a	878b	878c	878d	878e	878f
文字	”	”	No.	KK	TEL	Ⓢ	Ⓜ	Ⓣ	Ⓝ	Ⓡ	(株)	(有)	(代)	明	大正	昭和
コード	8790	8791	8792	8793	8794	8795	8796	8797	8798	8799	879a	879b	879c	879d	879e	879f
文字	≡	≡	∫	φ	Σ	√	⊥	∠	└	∠	∴	∩	∪			

【 Windows XP の場合 】

(1) Windows XP クライアントに対し、下記で公開されているJIS2004 フォントパッケージをインストールしないようにしてください。

Windows XP /Server 2003 向けJIS2004 フォントパッケージ:

http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis04/default.mspx

(2) Windows XP クライアントにJIS2004 フォントパッケージを既にインストール済みの場合は、JIS2004 フォントパッケージのアンインストールをおこなってください。アンインストール方法については、上記URL に掲載されている「アンインストール方法」を参照してください。

【 Windows Vista の場合 】

(1) Windows Vista クライアント環境にJIS90 フォントパッケージをインストールします。

手順については、下記URL を参照してください。

Windows Vista 向けJIS90 フォントパッケージ:

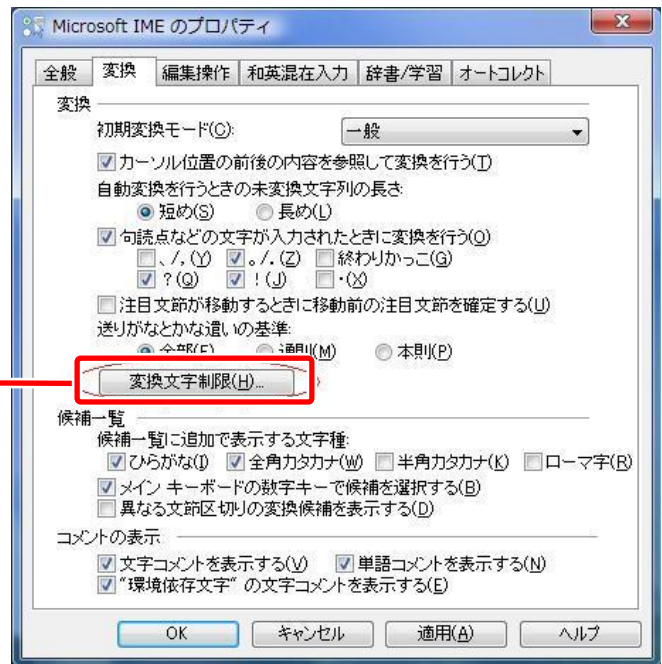
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.msp

※上記パッケージの適用により、対応するタイプフェイス(フォント)に限り、画面上に表示される字形がJIS90 フォント環境と同等になります。対応するタイプフェイス(フォント)の詳細については上記URLを参照してください。また、このパッケージにはJIS2004 にて追加された文字(JIS90 フォント環境では使用できない文字)の入力を制限する機能が含まれていないことを確認していますので、コアシステムクライアント環境として使用する場合には、必ず下記(2)の対応をあわせて実施してください。

(2) 日本語入力用IME での変換対象を従来の「JIS90」に制限します。以下にMicrosoft IME における対応方法を示します。

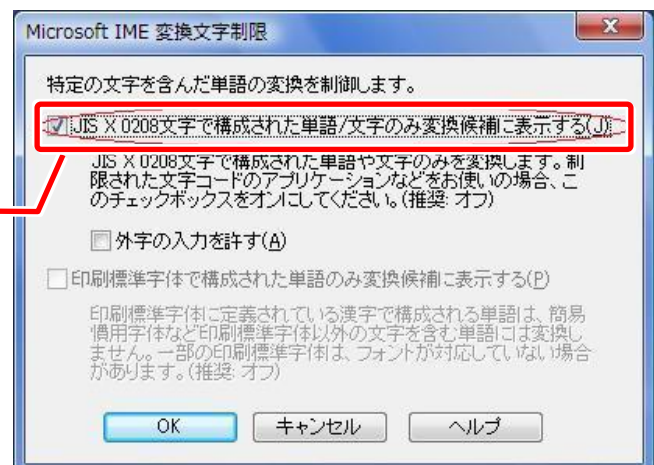
Step 1

Microsoft IME プロパティを開き、[変換]タブ→[変換文字制限(H)]ボタンをクリックする



Step 2

Microsoft IME 変換文字制限で、「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)」にチェックを入れ、OKボタンをクリックする



【 Windows 7 の場合 】

(1) Windows 7 クライアント環境にJIS90 フォントパッケージをインストールします。詳細については、下記URL を参照してください。

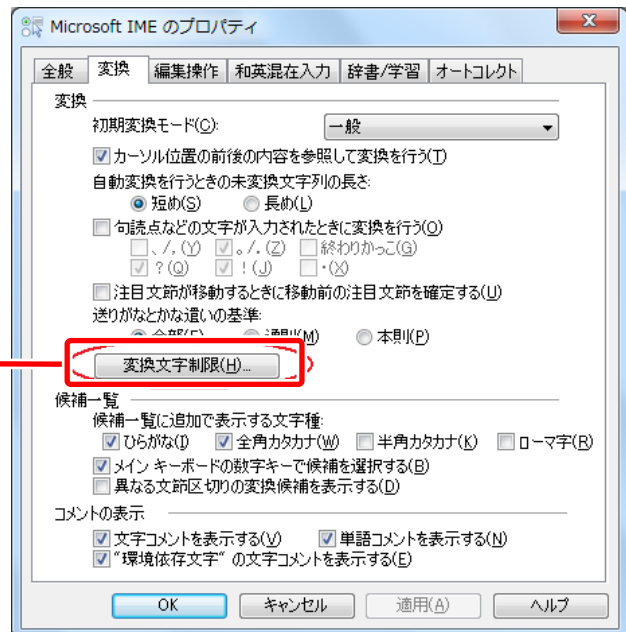
Windows 7 向けJIS90 フォントパッケージ：
<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>

※上記パッケージの適用により、[Windows Vista の場合]に記載されているJIS90 フォント環境と同等になります。詳細については[Windows Vista の場合]—「Windows Vista 向けJIS90 フォントパッケージ」のURLを参照してください。また、このパッケージには「Windows Vista 向けJIS90フォントパッケージ」と同様に、JIS2004 にて追加された文字（JIS90 フォント環境では使用できない文字）の入力を制限する機能が含まれていないことを確認していますので、コアシステムクライアント環境として使用する場合には、必ず下記(2)の対応をあわせて実施してください。

(2) 日本語入力用IME での変換対象を従来の「JIS90」に制限します。以下にMicrosoft IME における対応方法を示します。

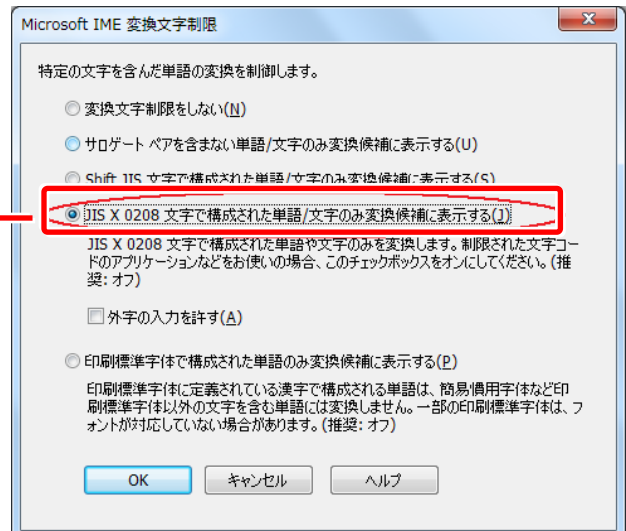
Step 1

Microsoft IME プロパティを開き、[変換]タブ→[変換文字制限(H)]ボタンをクリックする



Step 2

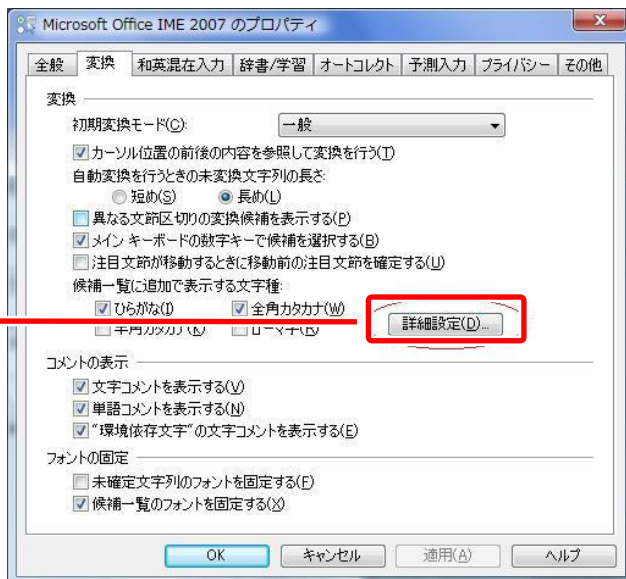
Microsoft IME 変換文字制限で、「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)」を選択し、OKボタンをクリックする



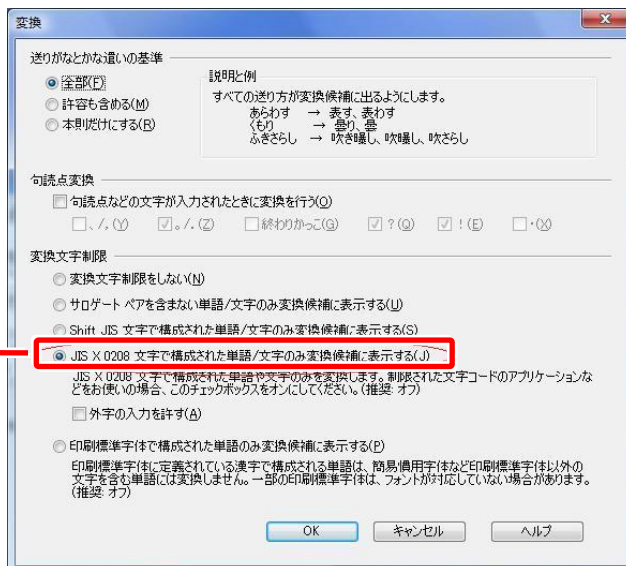
【 Microsoft Office 付属の IME 2007/2010 の場合 】

(1) Microsoft Office 付属のIME を利用し、コアシステムクライアント環境を導入する場合は下記の対応を行い、JIS90 フォント環境を使用するように対応してください。

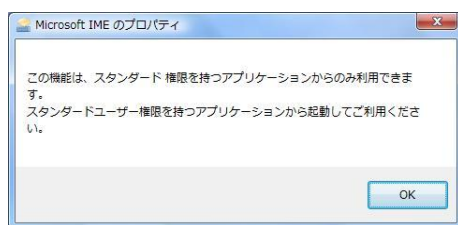
Step 1 Microsoft Office IME プロパティを開き、[変換]タブ→[詳細設定 (D)]ボタンをクリックする



Step 2 Microsoft IME 変換文字制限で、「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)」を選択し、OKボタンをクリックする



SOS **お困りのときは**
IME 2007 のプロパティが正常開かない場合
 IME 2007 のプロパティを開く際、ご使用の環境によって右に示すメッセージが発生し、設定が変更出来ない場合があります。
 この現象が発生した際は、Microsoft ホームページの以下の URL に記載されております情報を参考に対応を行ってください。



KB931482 Windows Vista の Internet Explorer 7 で顔文字などの登録した単語が使用できない
<http://support.microsoft.com/kb/931482/ja>